



広報

みたね



5月28日 房住山山開き

No.4

7月

2006年

CONTENTS 目次

- 町議会行政報告等…………… 2～5
- 平成18年度当初予算…………… 6～7
- 三種町議会議員一般選挙結果…………… 8
- 三種町農業委員会委員一般選挙…………… 9
- サンドクラフト2006inみたね…………… 10
- 国民健康保険税…………… 12～13
- 生涯学習通信せせらぎ…………… 20～21



平成18年6月 町議会定例会

平成18年6月三種町議会定例会が6月6日から14日までの会期で開催され、18年度三種町一般会計予算（案）など議案73件、報告・承認案件等9件が審議され、原案どおり可決されました。開会初日に、佐藤町長が施政方針と行政報告を行いましたので、その要旨と可決された主な議案等についてお伝えします。

施政方針

基本姿勢

町長としての基本的な姿勢は「公平な政治」「対話と協調」のまちづくりです。これまで旧町発注事業では、業者指名のあり方や業者間の談合などが問題化し、政治不信につながりましたが、このたび入札に係る仕組みや基準を統一し、公平性、透明性の増進を図りました。また、合併直後ですので、様々な戸惑いや意見対立などが予想されますが、自治会などをはじめ町民の声に耳を傾け、できる限り早い一体感の醸成に努力します。

三種町総合計画（仮称）

町の最上位の計画である「三種町総合計画（仮称）」策定の準備を進めています。体制づくりと人選を済ませており、今期議会終了後に作業を始める予定です。合併協議会で作成した「新町まちづくり計画」をベースに、将来を見据えた先導役を担う計画を策定します。それに関連し、合併効果を確実なものにするため、行革推進プロジェクトチームを早めに立ち上げたいと考えています。簡素で効率的、効果的な行政体制を整備するため、現行の人員、組織、給与、手法、意識等々にわたり、全般的な見直しをしていきます。

経営所得安定対策等大綱

経営所得安定対策等大綱の中では平成19年度から①担い手に施策を集中する品目横断的経営安定対策の創設②これと表裏一体の関係にある米生産調整支援対策の見直し③農地、水などの資源や環境の保全向上を図るための対策の創設といった内容が盛り込まれています。この中で品目横断的経営安定対策は、これまでの全農家を対象とし、品目毎の価格に着目し、講じてきた対策を担い手に対象を絞り、経営全体に着目した対策に転換するもので、戦後の農政を根本から見直すものになっています。今後、集落営農の組織化などを含めた担い手の育成、確保を図るなど、上部機関、農業団体などと連携しながら、町も準備を進めることにしています。

農業人材育成事業・園芸施設共済支援事業

合併前に旧八竜町で実施してきた農業人材育成事業、園芸施設（ハウス）共済支援事業は、JAとの協議の結果、三種町全域を対象とすることを確認しています。これにより全町で人材育成強化、ハウス災害の負担軽減につながることで、今後も一層JAとの連携を深めていく方針です。

介護保険制度の改正

平成12年の制度創設以来指摘された様々な問題を踏まえ、介護保険制度が改正されました。改正内容は、予防重視型システムへの転換、施設給付の見直し、新たなサービス体系の確立、サービスの質の確保と向上、負担のあり方と制度運営の見直しの5点です。大幅な改正ですが、介護保険制度は高齢化社会にあって必要不可欠なものとの認識のもと、社会福祉協議会等関係機関との連携を図りながら、改正により発足した「地域包括支援センター」の適正な運営により社会福祉の推進を図っていきます。

風力発電装置の建設

当町の海岸線に、民間業者による風力発電装置の建設が進められています。最大出力1,500kwhの装置が17基常設され、県内トップクラスの風力発電基地になります。10月から本格稼働することと、今後、海水浴場、サンドクラフトなどとリンクさせながら、観光資源としての活用に努めていきます。

以上、所信の一端を述べましたが「元氣の見える町」「まとまりのよい町」を目指して全力を傾注することを申し上げて施政方針とします。



▲釜谷浜に立ち並ぶ風車群（建設中）

行政報告

自治会長会議

5月25日、合併後初めての自治会長会議を八竜農村環境改善センターで開催し、町内111自治会の内60自治会が出席しました。町政の運営方針及び各種主要事業の説明後、各自治会長から様々な意見、要望が出されたほか、自治会からの要望書も6月末まで受け付けし、その後内容をよく検討して回答をしたいと思っています。2回目の自治会長会議をこの秋にも予定していますが、一堂に会して開催するか、3地区でそれぞれ開催するか今後検討していきます。



▲初開催となった自治会長会議

過疎計画

旧琴丘町は過疎地域として指定されていましたが、過疎地域の市町村を含む合併があった場合には、合併市町村が過疎地域に該当しない場合であっても、合併市町村のうち旧過疎地域のみを過疎地域とみなして過疎法上の措置をすべて適用することになり、三種町が過疎地域としてみなされます。そのため、過疎地域自立促進法第6条第1項の規定により「三種町過疎地域自立促進計画」として、新たに議決を要するものであり、今期定例会に計画案を上程しています。

町税等の収納及び課税状況

平成17年度の現年度分の収納状況（平成18年5月20日現在）は、普通税で95.5%と前年度の旧三町の合算数値と比較し0.3%の減となっています。内訳は町民税98.0%、固定資産税94.2%、軽自動車税98.1%となっています。国民健康保険税は93.8%と前年度数値を1.2%程度下回っており、収納率の向上について全力を傾注しているところです。滞納繰り越し分については、固定資産税の大口未納者がいるほか、国民健康保険税が増加傾向にあり、引き続き納税意識の高揚を図りながら、不履行や誠意の見られない人には滞納処分に対応するなど、厳しく執行していきます。

平成18年度の課税状況については、それぞれの調定額から前年度数値と比較すると、軽自動車税は課税台数の増により2.3%の増、固定資産税は17年度の評価替えにより4.9%の減、町民税は現在作業中で未確

定ですが、総所得はほぼ前年と同程度を見込み、給与所得はほぼ前年並み、営業所得は若干減少、農業所得は平年並みとなる見通しです。

納税貯蓄組合連合会

新町の発足に伴い三種町納税貯蓄組合の設立がほぼ終了し、233組合、3,579人の構成となっています。5月26日に納税貯蓄組合連合会の設立に向けた準備委員会を開催し、早期に設立総会を開催すべく準備を進めています。納税意識の高揚と町税の収納確保に大変重要な団体として、さらなる組合の設立、自立した活動の育成など、町としても積極的に支援していきます。

豪雪^{りさい}の罹災証明

この冬の豪雪による罹災証明の発行について、これまで本町の罹災証明は南部地区消防署で発行していましたが、南部地区消防署が広域合併に伴い能代山本広域市町村圏組合消防本部三種消防署となったことに伴い、今後、火災と雷被害のみを発行することになり、豪雪、豪雨および台風等の災害については、町が発行することになりました。合併後、町では8件の豪雪による罹災証明を発行しています。

障害者自立支援法の施行

平成18年4月1日から施行された障害者自立支援法は、平成15年度から導入された支援費制度の理念を継承しながら、障害を持つ方々の自立した生活を支援するため、サービスの一元化、利用者負担の見直し、障害程度区分の導入、地域生活支援事業の創設など、新たな体制を構築しようとするものです。新制度に基づくサービスの支給は平成18年10月からの実施となりますが、それまでに町としての体制の整備を行う必要があることから、障害程度区分の認定審査会を設置し、新たな障害者福祉計画を策定することになりますので、新制度の導入に向け、関係事業所との連携を図りながら準備を進めていきます。

後期高齢者医療制度の創設

平成17年の「医療制度改革大綱」に基づき、医療制度全般にわたる構造改革を進めるため、健康保険法の改正等関連法案が今国会で審議されているところです。この中で、平成20年4月実施をめどに75歳以上を対象とした新たな後期高齢者医療制度を創設する内容が審議されていますが、これは都道府県を単位とした「広域連合」により運営されることとしています。このため、現在国会審議中ではありますが、平成19年3月の広域連合の設立に向け、県及び国保連合会の協力をいただきながら、市町村職員による準備事務に取りかかっているところです。

松くい虫の春の被害木調査

松くい虫の春の被害木調査を4月11日から5月15日にかけて実施した結果、琴丘地区453本（昨年比281本の増）、山本地区1,104本（同比230本の増）、八竜地区3,462本（同比8,995本の減）となっています。琴丘、山本地区は増加し、八竜地区は大幅に減少しており、過去の防除実績が顕著に表れた結果と受け止められます。反面、被害地域が拡大傾向を示し、上岩川、下岩川方面での被害情報も寄せられており、今後も油断のない対応に努めていきます。

平成18年産主要農産物の作付け状況

本町の水田面積5,907haのうち、加工用米90haを含む水稲作付は4,116haが見込まれているほか、地域特産品目であるジュンサイは昨年並みの146ha、メロン120ha、葉タバコ33ha、ソラマメ3haとなっています。4月の平均気温は7.3度と例年より1.5度も低く、作業及び生育は総じて1週間ほどの遅れとなっており、一部メロンの植え替えや水稲育苗段階での生育不良が見られたものの、5月に入ってから天候が回復し、大きな影響もなく推移しているものと推察しています。

株式会社ゆめろん決算状況

平成17年度の有料入館者数は20万1,083人で前年度比0.1%増、売上高は2億8,253万3千円で前年度比0.7%減となっています。経常収支では、100万円の町に対する寄付金を除くと46万3,627円の黒字を計上し、1,426万7千円を次年度へ繰り越すことになっています。

山本開発公社決算状況

山本開発公社の主な事業である健康保養センター「ゆうばる」の平成17年度の有料入館者数は15万640人で前年度比0.2%増、売上高は7,147万7千円で前年度比2.4%減となっています。経常収支では、公社一般会計より880万円の繰入で215万8,597円の黒字を計上し、累積債務は前年度より215万8,597円減の552万5,028円となり、次年度への繰越債務となっています。

琴丘観光開発公社の決算状況

平成17年度の管理委託部門（パレス琴丘・コテージ等）の利用者数は2万2,388人で前年比15.3%減となり、町外の利用者減少が顕著となっています。収益事業のレストラン部門の売上高は5,262万981円で前年度比15.5%増となっていますが、直売所の売上高は6,827万4,629円で前年度比1.1%減となっています。経常収支では84万1,587円の黒字を計上し、累積未処分利益929万8,986円が次年度へ繰り越すことになっています。

琴丘町農業公社の決算状況

平成17年度の決算については、収入9,256万3,748円に対し支出8,977万6,710円で278万7,038円を次期繰越額としています。また、今後の農業公社のあり方について、公社の名称、事業エリア、役員構成等が問題提起され、見直しを含めて内部に検討委員会を設置し検討することになっています。

小町房住線外1道路改良事業

山本地区で計画されている本路線は、自衛隊射撃場へ進入する防衛施設周辺道路改修等事業で総事業費約3億6,000万円の100%の補助事業であり、本年度から5カ年計画事業として始まり、実施設計費の補助金等の交付決定は平成18年5月18日付けで仙台防衛施設局長から通知されたほか、用地補償事業等の内定もすでにいただいているところです。実施設計業務はすでに発注済みで平成18年11月末日で完了することになっており、用地買収についても秋の農繁期後をめどに進める予定となっています。

町営住宅の建設計画

本年度の町営住宅の建設計画については、継続事業として八竜地域の川尻団地に2棟4戸建てを計画しています。これは総事業費約3億7,200万円で平成14年度から造成事業を始め、その翌年度から毎年2棟4戸建てによる戸数で建築が進められてきており、平成19年度を最終年度として合計10棟20戸が計画されているものです。また、新規事業として鹿渡駅裏側の八幡越地内に、新規団地分10棟20戸が総事業費約3億3,400万円で本年度から3カ年の継続期間で建築される計画となっており、本年度分の事業として3棟6戸分の内定をいただいています。

下水道事業

三種町の下水道事業の供用開始区域は、平成17年度末で全体計画の人口約1万4,600人に対し1万2,800人、87.7%の進捗率となっています。琴丘地区は平成16年度で事業が終了しており、平成18年度は山本地区と八竜地区の事業実施になります。山本地区については金光寺地区、八竜地域については萱刈沢・大口・鵜川の各地区を整備する予定です。

農業集落排水事業

本町には現在、釜谷地区・芦崎地区・大又地区・外岡羽立地区の4地区に農業集落排水施設がありますが、新規事業として平成18年度より下岩川地区を計画しており、本年度は全体実施設計を実施し、平成

19年度より工事に着手する予定で計画作業を進めています。

合併浄化槽

公共下水道及び農業集落排水区域に属さない区域は、個人設置型合併浄化槽で対応していますが、平成18年度は、琴丘地区で20基、山本地区で24基、八竜地区で45基の設置を計画しています。なお、八竜地区では、設置後の維持管理費の一部である年1回の水質検査料の一部を補助していましたが、合併時に廃止という事で統一されています。

国体リハーサル大会の開催

国体前年のリハーサル大会として、8月9日から12日まで全日本教員バスケットボール選手権大会が三種町と能代市の主催で開催されます。本町では準々決勝までの24試合が行われ、琴丘総合体育館で男子16試合、山本体育館と山本中学校体育館で女子各4試合となっています。この大会の運営経費は、国体開催と同様一部の県補助はありますが、大部分は開催地負担ですので、今後、県バスケットボール協会や能代市と負担割合等を協議していきます。

児童生徒の事故・事件等

5月17日に藤里小学校の1年生児童が事件にあうなど、最近子どもの痛ましい事故や事件が数多く発生しています。藤里町の事件を受け、当委員会でも5月18日に教育事務所からの緊急指示に従い、各小中学校へ指示文書の送付等を行なうとともに、5月19日には、県警からの送信メール確認の電話連絡を各小中学校に行ったほか、同日、町内各警察官駐在所に、下校時間帯に通学路を巡視してくれるよう文書を持参してお願いしています。また、各教育振興室と教育委員会の職員が手分けして、下校時間帯にステッカーをはった公用車で、安全パトロールを行っており、当分の間継続することとしています。さらにこのあと、児童の安全確保のために、児童の登下校を見守る学校ボランティアを町民から募集することにしました。



▲安全パトロールで子どもの安全を

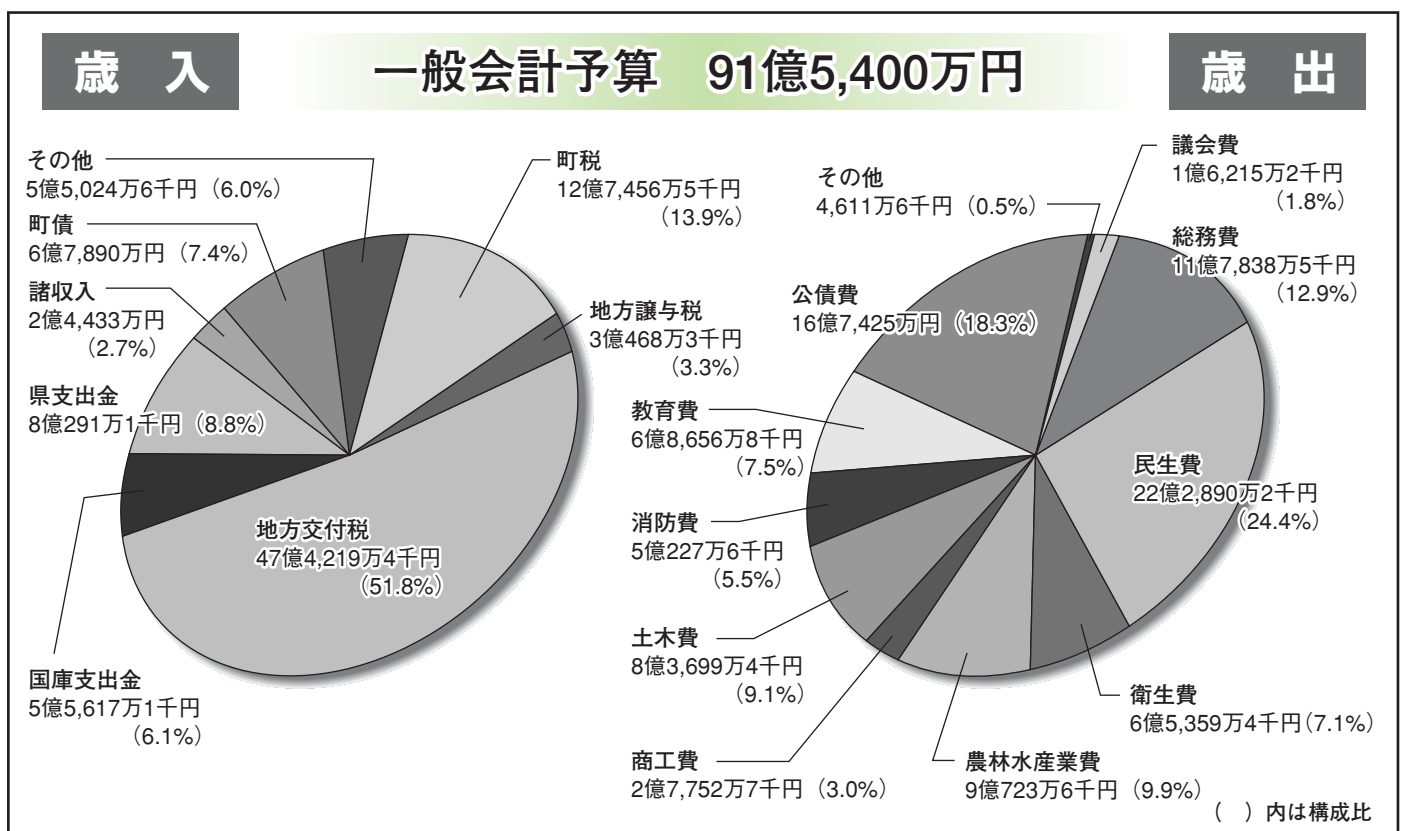
可決された主な議案等

- 専決処分の承認を求めること6件
 - ……平成17年度一般会計暫定補正予算、税条例の一部改正等
- 三種町国民保護協議会条例の制定等2件
 - ……武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律の制定に伴う条例の制定
- 三種町犯罪被害者等基本条例の制定
 - ……犯罪被害者等基本法の制定に伴う条例の制定
- 三種町障害程度区分認定審査会の委員の定数を定める条例の制定
 - ……障害者自立支援法の規定に基づく条例の制定
- 三種町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 - ……国保税等の賦課に伴う条例の税率等の改正
- 三種町ことおか中央公園の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例等34件
 - ……指定管理者制度の導入に伴う条例の改正等
- 三種町過疎地域自立促進計画（案）
 - ……同計画の策定に関し秋田県との協議が整ったことにより議会の議決を求める
- 町道路線の変更
 - ……県道森岳鹿渡線の局部改良工事に伴い森岳・街道東線の起点を森岳字東堤沢から森岳字街道東に変更する
- 平成18年度一般及び特別会計等予算（案）13件
 - ……詳細については6～7ページに掲載
- 三種町監査委員の選任
 - [有識者] 田中 金光氏（67・安戸六）
 - [議会選出] 田村 圭三氏（76・新屋敷北）
- 三種町教育委員の選任
 - [新任] 宮田 和子氏（62・鵜川）
 - [新任] 藤原長五郎氏（70・山谷北）
 - [再任] 嶋田 博光氏（62・林崎）
 - [再任] 大塚 強氏（70・中嶋）
 - [再任] 岩谷 作一氏（66・芦崎）
- 三種町固定資産評価審査委員会委員の選任
 - [再任] 加藤 長孝氏（69・勝平）
 - [再任] 近藤 久信氏（54・小町）
 - [再任] 関 充夫氏（65・川尻）
- 三種町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙
 - [再任] 近藤 一勇氏（70・鯉川南）
 - [再任] 近藤 良正氏（72・中野）
 - [再任] 田村 一夫氏（72・逆川）
 - [再任] 泉 一郎氏（74・鵜川）
 - [補充員] 岩谷 朝子氏（66・芦崎）
 - [補充員] 佐藤 好孝氏（57・落合）
 - [補充員] 川田 耕司氏（55・浜村）
 - [補充員] 袴田 昭夫氏（61・大町）

平成18年度当初予算

一般会計予算は 91億5,400万円

3月28日の臨時議会で承認いただいた平成18年度暫定予算と合わせた平成18年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ91億5,400万円で、旧三町の17年度当初予算の合算額より1億8,840万円の減となっています。歳入では、町税が固定資産税の評価替えなどにより5,875万5千円減の12億7,456万5千円、普通交付税が昨年度三町実績の6%減で47億4,219万4千円、臨時財政対策債が昨年度実績の10%減で4億4,460万円を見込んでいます。歳出では、村づくり交付金事業、住宅建設事業などほとんどが継続事業です。町単独事業では、平成17年度予算現計を超えない範囲内で計上しており、特に各特別会計への繰出金は11億5,018万4千円となっています。厳しい財政状況の中、財政健全化のため徹底した歳出削減に努めるとともに、事業の見直し、取捨選択を図っていきます。



用語解説

【歳 入】

町	税…町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税等
地 方 譲 与 税	…国税として徴収し、そのまま地方公共団体に譲与する税
地 方 交 付 税	…一定の基準により、国が地方公共団体に対して配分するお金
国庫(県)支出金	…国(県)が特定の事務・事業等に対して交付する負担金や補助金等
町	債…町が事業を行うために借りるお金

【歳 出】

議 会	費…議会の運営にかかる費用
総 務	費…町の全体的管理や自治振興、選挙等の費用
民 生	費…福祉の増進にかかる費用
衛 生	費…ゴミの処理や健康づくり等にかかる費用
農 林 水 産 業	費…農業、林業、漁業の振興等にかかる費用
商 工	費…商工業や観光振興等にかかる費用
土 木	費…道路や橋、水道の整備・維持管理等の費用
消 防	費…消防や防災にかかる費用
教 育	費…学校教育、社会教育等にかかる費用
公 債	費…町が借りているお金の返済にかかる費用

一般会計予算

今年度はこんなことに使われます

議 会 費

○議場改修工事 1,500万 円

総 務 費

○東京ふるさと会 117万 5千円

○コミュニティセンター（高屋敷集会所建設）

1,894万 3千円

○上岩川改善センター改修 202万 8千円

○国体推進費 1,292万 8千円

○町長選挙（4月実施） 1,368万 6千円

○町議会議員選挙（6月実施） 2,412万 2千円

○農業委員会委員選挙（7月実施） 664万 1千円

民 生 費

○敬老式 1,000万 円

○赤ちゃん誕生祝い金 100万 円

○健康づくり推進委員報償金 272万 5千円

衛 生 費

○合併処理浄化槽設置 2,035万 円

商 工 費

○地域活性化イベント事業 1,398万 円

土 木 費

○町道補修工事 750万 円

○小町房住線道路改良事業 5,817万 7千円

○住宅建設事業（川尻団地・八幡越団地）

1億7,398万 4千円

農林水産業費

○中山間直接支払交付金 5,094万 3千円

○うめ振興事業（梅公園管理） 858万 円

○農道整備事業（県営農道整備事業負担金）

1,138万 円

○基盤整備促進事業（落合小出農道整備）

1,163万 9千円

○農業基盤整備事業 1,268万 9千円

○担い手育成基盤整備事業 3,956万 3千円

○農村総合整備事業（農道種沢線） 6,918万 1千円

○村づくり交付金事業（集会所・広場整備・防火水

槽・側溝改良） 1億2,860万 2千円

○保全松林健全化整備事業（国庫） 1億 24万 8千円

○松くい虫防除対策事業（県単） 3,558万 4千円

○松くい虫防除委託事業（県単） 1,501万 1千円

○松くい虫被害木調査事業（町単） 147万 3千円

○松くい虫防除対策事業（国庫） 142万 9千円

○森林整備地域活動支援推進事業 1,617万 4千円

消 防 費

○防災計画・国民保護計画 77万 円

教 育 費

○幼児児童生徒学校生活サポート事業 547万 1千円

○学校事務センター化事業 50万 円

○B&G八竜海洋センター屋根修繕 780万 円

特 別 会 計

（単位：千円）

会 計 名	18 年 度 当初予算額	17 年 度 当初予算額	比 較
国 民 健 康 保 険	2,239,681	2,045,362	194,319
老 人 保 健	2,752,277	2,667,825	84,452
介 護 保 険 事 業	1,540,128	1,395,635	144,493
介護保険サービス事業	33,058	0	33,058
公 共 下 水 道 事 業	1,159,093	898,140	260,953
農 業 集 落 排 水 事 業	125,323	88,163	37,160

（単位：千円）

会 計 名	18 年 度 当初予算額	17 年 度 当初予算額	比 較
簡 易 水 道 事 業	233,635	243,859	▲ 10,224
温 泉 事 業	23,639	24,878	▲ 1,239
土 地 取 得	9,280	29,491	▲ 20,211
衛 生 処 理 事 業	19,289	20,000	▲ 711
国 保 診 療 施 設	31,665	79,719	▲ 48,054
計	8,167,068	7,493,072	673,996

公営企業会計（水道事業）

（単位：千円）

区 分	18 年 度 当初予算額	17 年 度 当初予算額	比 較
収 益 的 収 入	183,317	184,713	▲ 1,396
収 益 的 支 出	179,123	184,615	▲ 5,492

（単位：千円）

区 分	18 年 度 当初予算額	17 年 度 当初予算額	比 較
資 本 的 収 入	8,069	7,717	352
資 本 的 支 出	43,272	40,900	2,372

※不足額は過年度分損益勘定留保資金などで補てんします。



三種町議会議員一般選挙

町の代表22人決まる

●得票数（小数点以下切り捨て）

合併による在任特例の任期満了に伴う三種町議会議員一般選挙が6月25日に投票、即日開票されました。投票は午前7時から午後6時まで町内29カ所の投票所で、開票作業は午後7時30分から八竜体育館で行われました。定数22人に対し24人が立候補する選挙戦となりましたが、開票の結果、新人3人を含む八竜地区6人、琴丘地区7人、山本地区9人が当選を果たしました。投票率は84.16%で、うち期日前投票の占める割合は14.91%（2,209件）でした。

【開票結果】

◇投票者数 **14,811人**
◇有効投票 **14,677票**
◇無効投票 **134票**

当選	1,239票	三浦 敦・54・無現・農業・浜田
当選	898票	平賀 真・46・無現・神職・大町
当選	870票	児玉 重吉・55・無現・自営業・川尻
当選	706票	伊藤 千作・56・共現・団体職員・新屋敷北
当選	700票	三浦 弘美・54・無現・農業・泉八日
当選	690票	後藤栄美子・59・無新・農業・鵜川
当選	688票	田中 寿男・58・無新・農業・鹿北二
当選	668票	宮田 幹保・59・無現・会社役員・鯉川南
当選	647票	大沢 和雄・51・共現・農業・志戸橋野
当選	628票	近藤 一彦・58・無現・農業・鹿南二
当選	610票	板倉 浩・67・無現・無職・長面
当選	603票	金子 芳継・60・無現・会社役員・大口
当選	595票	安藤 賢蔵・53・無現・農業・泉八日
当選	593票	加藤彦次郎・47・無現・会社役員・鵜渕
当選	591票	児玉 信長・59・無現・商業・鹿北二
当選	587票	堺谷 房子・60・無現・会社役員・飛塚
当選	582票	清水 欣也・64・無現・無職・浜田
当選	501票	袴田 隆・57・無現・農業・藤木台
当選	466票	工藤 秀明・59・無現・会社員・鹿中
当選	455票	伊藤 広子・47・無現・旅館業・木戸沢
当選	447票	斎藤 清作・64・無現・農業・鵜川
当選	334票	高橋 金正・64・無新・会社役員・逆川
次点	293票	桧森 秀忠・70・無現・無職・大町
	282票	清水 喜勝・60・無現・自営業・浜田

●投票区別投票結果

投票区	当日の有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)	投票区	当日の有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
川 尻	711	595	83.68	勝 平	199	173	86.93
鵜 川	1,236	1,061	85.84	小 新 沢	116	104	89.66
大 曲	986	785	79.61	大 町	917	793	86.48
浜 田	1,141	994	87.12	林 崎	887	755	85.12
大 口	603	481	79.77	泉 八 日	416	375	90.14
釜 谷	525	428	81.52	木 戸 沢	685	529	77.23
芦 崎	675	563	83.41	長 面	455	393	86.37
川 代	197	173	87.82	達 子	558	483	86.56
鯉 川	582	506	86.94	中 野	264	233	88.26
鹿 渡 南	1,294	1,089	84.16	金 光 寺	432	352	81.48
鹿 渡 北	1,183	978	82.67	豊 岡	575	499	86.78
深 浜	329	270	82.07	志 戸 橋	326	261	80.06
新 屋 敷	743	645	86.81	外 岡	391	330	84.40
増 浦	108	103	95.37	北 金 岡	796	626	78.64
落 合	268	234	87.31	合 計	17,598	14,811	84.16



三種町農業委員会委員一般選挙

投票日 7月16日(日) 投票時間 午前7時～午後6時

合併による在任特例の任期満了に伴う三種町農業委員会委員一般選挙が7月11日(火)告示、7月16日(日)投票で行われます。みなさんの大切な1票です。棄権することなく、必ず投票しましょう。なお、今回の選挙は、琴丘選挙区(定数8人)、山本選挙区(12人)、八竜選挙区(10人)と3選挙区を設けて行うことになります。

●投票できる方

- ①三種町の区域内に住所を有する方
- ②年齢が満20歳以上の方。選挙権については選挙人名簿確定の期日(3月31日)により、被選挙権については選挙期日により算定します。
- ③10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方及び同居の親族またはその配偶者
※同居の親族またはその配偶者については、年間おおむね60日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた者であること。
※他人に雇われてその耕作に従事する農業労働者は、耕作の業務を営む者の中には含まれません。

●投票

・日時 平成18年7月16日(日)

午前7時～午後6時

※選挙管理委員会から送付される投票所入場券で投票所と投票時間を確認してください。

●開票

・日時 平成18年7月16日(日) 午後7時～

・場所 八竜選挙区 八竜農村環境改善センター
琴丘選挙区 鹿渡小学校体育館
山本選挙区 山本農村環境改善センター

※開票作業の参観については、人数に制限がありますので選挙管理委員会にお尋ねください。

●不在者投票

・指定病院等での不在者投票

病院、特別養護老人ホーム、老人保健施設等に入院(所)されている方は、院長に請求することで、施設内で不在者投票を行うことができます。

・滞在先(他の市区町村)での不在者投票

仕事や旅行などで他の市区町村に滞在先の方は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会ですべての不在者投票ができます。郵送に係る日数の関係上、投票用紙等の請求は余裕をもってお早めをお願いします。

・郵便による不在者投票

重い障害をかかえている方で、三種町選挙管理委員会から郵便投票証明書の交付を受けている方に限り、郵便による不在者投票ができます。

●期日前投票

投票日当日、仕事や旅行、冠婚葬祭等の用事のため投票所にいけない方は、期日前投票をご利用ください。

手続きは簡単で、自宅に郵送される投票所入場券裏面の「宣誓書」の太枠内をあらかじめ記入していただき、各期日前投票所に持参するだけです。印鑑も必要ありません。あとは、通常の投票と同じように投票用紙に記入し直接投票できます。

・期間 7月12日(水)～7月15日(土)

・会場及び時間

八竜選挙区 八竜農村環境改善センター
琴丘選挙区 琴丘総合支所
山本選挙区 山本総合支所

午前8時30分～午後8時まで

◆問い合わせ先 三種町選挙管理委員会 TEL 0185-85-4815

人事異動

町では、7月1日付けで人事異動を発令しました。

〔総務課〕▶課長補佐兼管財係長(課長補佐)近藤仁〔税務課〕▶賦課係主査(琴・地域づくり課地域づくり係主査)柿崎留理子▶納税係主事(山・地域づくり課税務会計係主事)近藤克利▶同主事(琴・地域づくり課税務会計係主事)小玉一彦〔町民生活課〕▶課長補佐兼町民係長(山・地域づくり課課長補佐兼税務会計係長)三村勇一〔建設課〕▶管理係主査(上下水道課管理係主査)川村巧〔上下水道課〕▶管理係主査(水道係主査)近藤一仁〔国体推進室〕▶室長補佐・教育委員会山本教育振興室併任(室長補佐)嶋田仁〔八・地域産業課〕▶農業振興係主査(まちづくり課企画振興係主査)進藤敦〔琴・地域づくり課〕▶課長補佐(課長補佐兼総務係長)工藤廣明▶総務係長(琴・地域生活課福祉保健係長)

渡辺広▶地域づくり係長(税務会計係長)工藤一嗣▶同主査(同主査)岡本由梨〔琴・地域生活課〕▶戸籍町民係主査(琴・地域産業課農業振興係主査)渡辺裕子▶福祉保健係長(琴・地域づくり課地域づくり係長)川村義之▶同主査(議会事務局主査)平塚重篤〔琴・地域産業課〕▶課長(課長兼商工観光係長)木村信悦▶課長補佐兼商工観光係長(課長補佐兼農業振興係長)川村正悦▶農業振興係長(総務課管財係長)近藤古弘▶同主任(農林課農地整備係主任)大高一成〔山・地域づくり課〕▶総務係主査(税務会計係主査)国塚綱子▶同(琴・地域生活課福祉保健係主査)島田清信〔山・地域生活課〕▶戸籍係主事(琴・地域産業課農業振興係主事)北林孝典

※「八」「琴」「山」は八竜・琴丘・山本各総合支所の略
※()内は前所属



～砂の祭典 新たな出発～

サンドクラフト

2006 in みたね

開催日 7月29日(土)～30日(日)

場所 釜谷浜 (環境省「快水浴場100選」)

夏の大イベント「サンドクラフト」は今年で10周年を迎えます！また、三種町となって初めての開催ということもあり、ますますパワーアップして開催されます。

イベントの目玉である砂像は、メインの大型砂像をはじめ中型、小型砂像およそ50基が展示され、夜にはライトアップされた砂像が幻想的に砂浜を彩ります。

さらに、三種町誕生記念として八竜・琴丘・山本地区の郷土芸能、特産物販売等の「融和イベント」、や、大好評の水着コンテストなど、盛りだくさんのイベントを用意してみなさんのご来場をお待ちしております。

● 7月29日(土)

- ・ 16:30～ べらぼう太鼓
- ・ 17:00～ メロンサンバ (浜口保育園)
- ・ 17:30～ じゅんさい踊り (森岳保育園)
- ・ 18:00～ サンセットセレモニー
- ・ 18:30～ 砂像制作大会表彰式・砂像ライトアップ
- ・ 19:30～ 郷土芸能
- ・ 20:30～ 花火ショー



すな吉くん

● 7月30日(日)

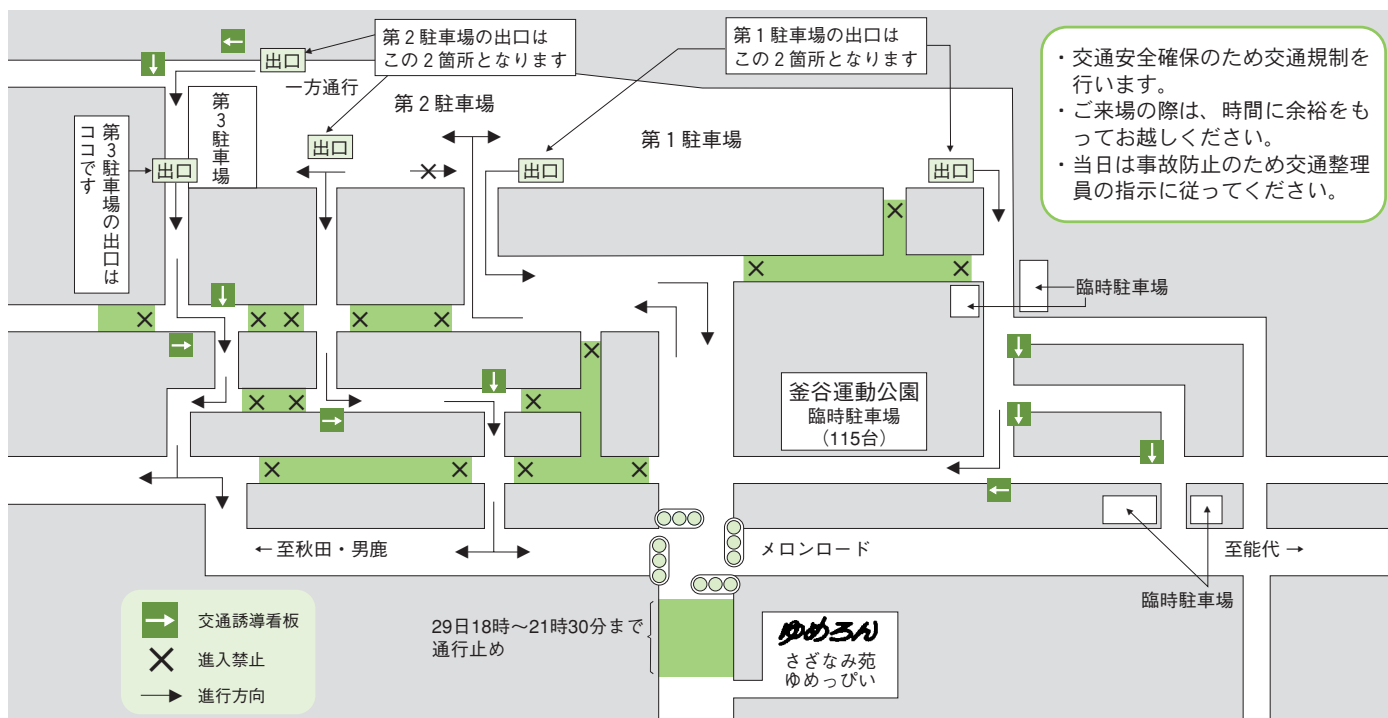
- ・ 9:30～ ヒラメ稚魚放流
- ・ 10:30～ 水着コンテスト
- ・ 13:30～ メロン早食い選手権
- ・ 14:20～ メロン探し競争



● 2日間常時開設

- ・ 出店村 (露店コーナー)
- ・ 砂像制作体験コーナー (10:00～15:00)

● 会場周辺交通見取図



◆ 問い合わせ先 ◆

サンドクラフト実行委員会事務局 (八竜総合支所地域づくり課内) TEL 0185-85-4820

夏本番到来！ 釜谷浜で夏をエンジョイ

期間 7/9～8/20

初日にはフリーマーケット開催

海開き初日の7月9日には、フリーマーケットを開催します。
先着100人のお子さまにはヨーヨーのプレゼントもありますので、ぜひご家族連れで遊びにいらしてください。アメつかみもあります。(小雨決行)

日時 7月9日(日) 午前10時～午後3時

場所 釜谷浜駐車場(海の家横)

フリーマーケット出店者募集中

出店料▶ 1区画 テント内300円、テント外100円
※テント内は1人1区画までです。

*テント外の方は、各自でパラソル、テント等の準備をお願いします。

砂像制作講習会も同時開催

当日の飛び入り参加もOK!

◆問い合わせ先
八竜総合支所地域づくり課
TEL 0185-85-4820

◆問い合わせ先 三種町八竜観光協会(八竜総合支所内) TEL0185-85-4822

森岳温泉

好評開催中!

6月1日～
7月31日

日本一じゅんさい旬まつり

現在、山本地区で『森岳温泉・日本一じゅんさい旬まつり』が開催されています。このイベントは、旬のじゅんさいを満喫できるもので、期間中、さまざまな企画を用意しております。この機会に、森岳温泉で心地よい汗を流した後、旬のじゅんさいを堪能してみたいはいかがですか?



歌とリュート「フランスのエスプリ・愛の歌」 & じゅんさいフレンチ試食会

日時 7月16日(日) 午後3時～4時 演奏会
午後4時30分～ 試食会

会場 森岳温泉「ホテル森山館」

会費 お一人様 6,000円

出演 リュート奏者 櫻田 亨(三種町出身)
ソプラノ 三浦 玲子

※リュートとは、中世から17世紀にかけてヨーロッパで広く用いられた弦楽器です。中世には、その柔らかな音色から「天使の楽器」と讃えられました。

「じゅんさい摘み取り体験」 & 「じゅんさいの調理体験」

摘取体験 阿部農園(毎日)、笹村食品(土日)
※場所等については観光協会にお問い合わせください。

調理体験 阿部農園(土日、午前11時～午後2時)
※調理メニューは「じゅんさい入り手打ちそば」

体験料 摘取体験1,500円、調理体験+500円
※調理体験のみの参加はできません。

●期間中、森岳温泉街の宿泊施設・飲食店(旬まつり加盟施設)で、採れたての生じゅんさいや各種じゅんさい料理をご堪能いただけます。※要予約

◆申し込み・問い合わせ先 三種町山本観光協会(山本総合支所内) TEL0185-83-2113

平成18年度から

国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険では、サービスの均一化、加入者負担の公平性など制度充実を図るため、今年度国民健康保険税を見直し、旧琴丘町、山本町、八竜町の税率などを統一します。

国民健康保険税のしくみ

国民健康保険税（国保税）の決め方は、その年に予想される医療給付費等から、加入者のみなさんが支払う一部負担金（1割～3割）と国や県等の補助金などを差し引いた残りが税の総額になります。

1 世帯当たりの税額は、医療保険分、介護保険分ともに、

- ① 世帯の加入者の所得（課税総所得金額）に応じて計算する所得割
- ② 世帯の加入者の資産（固定資産税）に応じて計算する資産割
- ③ 世帯の加入者数に応じて計算する均等割
- ④ すべての世帯に平等に負担していただく平等割

の4項目で決定し、毎年4月1日現在、国保に加入している世帯に課税されます。
税率は次のとおりです。



◆保険税の内訳

		平成18年度 (改定後)	平成17年度（改定前）		
			琴丘町	山本町	八竜町
医療保険分	① 所得割	9.84%	9.80%	8.64%	6.50%
	② 資産割	37.77%	39.50%	30.42%	38.00%
	③ 均等割	26,700円	29,500円	24,900円	24,200円
	④ 平等割	23,700円	27,500円	21,700円	34,700円
	賦課限度額	530,000円	530,000円	530,000円	530,000円
介護保険分	① 所得割	2.09%	2.50%	1.21%	1.06%
	② 資産割	12.61%	14.97%	7.12%	6.60%
	③ 均等割	9,800円	11,000円	6,400円	6,900円
	④ 平等割	5,800円	6,000円	3,700円	4,500円
	賦課限度額	90,000円	80,000円	80,000円	80,000円

➡ 介護保険分は、介護サービスを受けるためのもので40歳以上65歳未満の加入者が対象です。

➡ 年度途中に加入したり、脱退したり、加入者の人数が変わったなど世帯の状況に変更があった場合は、加入期間に応じて課税されます。

➡ 納税義務者は世帯主です。

どうして税率を見直すの？

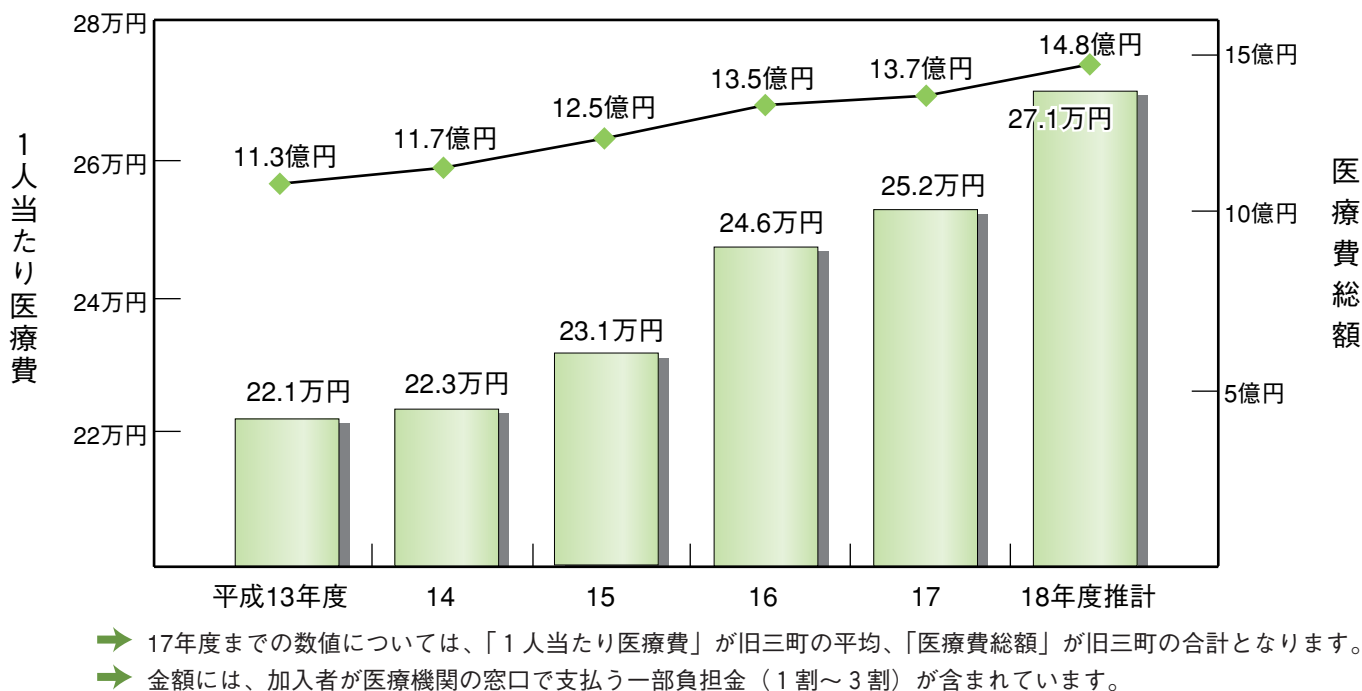
近年の傾向として、加入者の高齢化や医療技術の高度化などにより、国民健康保険から支払われる医療費は増加の一途をたどっています。また、平成14年度に老人保健法の対象年齢が70歳から75歳に引き上げられ、74歳までの方の医療費を国民健康保険で負担しなければならなくなったことも、この増加に拍車をかける結果となっています。（次頁グラフのとおり）

その一方で国保税の税金については、加入者数や課税所得があまり増えないことなどから、今後も医療費に見あった増収は見込めません。

こうした厳しい状況の中で、健康で明るい生活を守り、国民健康保険事業の健全な運営を確保するため税率改定を行うものです。みなさんのご理解とご協力をお願いします。



◆三種町国民健康保険の医療費の動向（医療一般分）



65歳以上の公的年金控除の改正

平成16年度に行われた税制改正により、18年度から公的年金等控除の見直しが行われ、**最低控除額が140万円から120万円**となりました。ただし急激な負担増とならないよう、平成17年1月1日現在で65歳以上の加入者には、次のとおり2年間、特別控除が適用されます。

公的年金等特別控除	平成18年度	130,000円
	平成19年度	70,000円



期限内納付にご協力ください

期限を過ぎても支払わないでいると、督促を受けたり、延滞金が増算される場合があります。災害や特別な事情で納付が困難な場合はご相談ください。



18年度の国民健康保険税納税通知書は7月中旬に発送します。

国保税の口座振替 ご利用のみなさんへ

- 世帯主が変わった場合、新たに口座振替の手続きが必要となります。
- 手続きは町内金融機関、または役場窓口でお願いします。

※通帳（もしくは口座情報がわかるもの）、お届け印が必要です。

松くい虫薬剤散布のお知らせ

松くい虫被害から松林を守るため、次のとおり松林に薬剤散布を行います。散布区域は右図のとおりですので、防除作業期間について、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

●芦崎～浜田地区内



●鯉川東部



実施時期 平成18年 **6月29日(木)～7月7日(金)**
午前4時頃～午後5時頃まで
※雨天・強風等により順延の場合あり

●実施区域

- ・八竜メロンロードを中心に芦崎から浅内境界まで。海岸側は無人ヘリ、内陸側は地上散布を実施。
- ・琴丘天瀬川からＪＲ鯉川駅間の東側一帯。地上散布を実施。

●散布薬剤

- ・無人ヘリ ＭＥＰマイクロカプセル剤（スミチオン）
- ・地上散布 松グリーン液剤２（ネオニコチノイド系）

●留意事項

- ・畑等と隣接している松林では、農地から20m離して薬剤を散布します。
- ・散布中は散布区域に立ち入らないでください。
- ・散布区域内及び周辺への青空駐車は避けてください。
(塗装汚染防止のため)
- ・万が一、木に触れた場合は、石けんで手をよく洗い、うがいをしてください。

◆問い合わせ先 農林課林務係 TEL 0185-85-4827

松くい虫

伐倒くん蒸処理従事者募集のお知らせ

町では、松くい虫被害木の処理や防除の徹底により、被害撲滅に取り組んでおります。被害木の伐倒くん蒸処理業務については、チェーンソーの取扱いなど特殊技能が必要なことから、白神森林組合や八竜地区の特別教育業者（任意グループ）が請け負うという状況になっています。

ついでに、松くい虫の被害木を処理するグループを募集しますので、意欲のある方はお申し出ください。ただし、作業には、一定の人数によるチーム編成や、技能資格を持つことが要件になります。

雇用の場の確保を含め、町民のみなさんが参加できる体制づくりを進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【要件】

- ・チェーンソー修了証明書を取得している者。ただし2人以上。
- ・労働災害保険に加入すること。

【申込期限】 平成18年8月10日

◆申し込み・問い合わせ先
農林課林務係
TEL 0185-85-4827

放課後児童クラブ 登録料改正のお知らせ

7月分より、放課後児童クラブの登録料が次のとおり改正されます。

登録料

(旧) 2,000円 → **(新) 500円**

※ただし、新規に登録する方は「スポーツ保険料500円」と「登録料500円」が必要になります。

※「おやつ」は無くなります。

保護者のみなさんへのお願い

- ・児童が巻き込まれる事件・事故が多発しています。安全のためにも必ず児童と一緒にご帰宅願います。
- ・多くの児童の登録をお待ちしております。

◆申し込み・問い合わせ先

各総合支所地域生活課 八竜 TEL 0185-85-4824
琴丘 TEL 0185-87-3516
山本 TEL 0185-83-2115

平成18年4月1日から

児童手当制度が拡充しました！

児童手当の支給対象年齢が、これまでの小学校3年生（9歳到達後の最初の年度末）までから小学校6年生（12歳到達後の最初の年度末）までに拡充され、併せて所得制限が次のように引き上げられました。該当する方には後日通知します。

●平成18年度所得制限限度額（H18年4月分より）

扶養親族等の数	所得制限限度額
0人	460万円
1人	498万円
2人	536万円
3人	574万円
4人	612万円
5人	650万円

●厚生年金などの加入者の場合

特例により以下の限度額が適用されます。

扶養親族等の数	所得制限限度額
0人	532万円
1人	570万円
2人	608万円
3人	646万円
4人	684万円
5人	722万円

◆問い合わせ先

いきいき健康課福祉係 TEL 0185-85-2190

福祉医療制度受給者証 更新のお知らせ

この制度は、病気の治療の際に支払う一部負担金（入院時の食事代は該当しません）を町が負担する制度で、対象者は次のとおりとなっています。

- ①乳幼児（未就学児）
- ②母子家庭・父子家庭の18歳未満の児童
- ③高齢身体障害者（65歳以上の方で身体障害者手帳4～6級所持者）
- ④重度心身障害者（身体障害者手帳1～3級所持者、または療育手帳A所持者）

※①～③の場合は所得制限がありますので、所得基準を超える場合は該当になりません。④の場合でも対象者本人が被用者保険の被保険者の場合は①～③の場合と同様に所得制限があります。

平成18年度受給者証の更新対象者

- ①乳幼児「74」
- ②母子家庭の児童「75」 父子家庭の児童「76」
- ③高齢身体障害者「72」「77」
- ④重度身体障害者「73」（社保本人の方のみ）

交付日時 7月24日（月）～28日（金）
午前9時～午後4時30分

交付場所 各総合支所地域生活課

持参する物

旧受給者証・保険証・印鑑・身障手帳（所持者）

◆問い合わせ先

いきいき健康課国保年金係 TEL 0185-85-2137

老人医療受給者証 更新のお知らせ

老人医療受給者証は、前年度の所得額に応じて、医療機関での窓口負担が1割か2割かに分類されますが、8月1日からこの窓口負担割合が変更になる方がおります。これらに該当される方には新受給者証を交付しますので、旧受給者証を持参のうえ各総合支所の窓口で手続きをお願いします。なお、負担割合に変更がない方は、更新の必要はありません。

対象者

負担割合が変更になる方（別途通知します）

交付日時 7月27日（木）～28日（金）
午前9時～午後4時30分

交付場所 各総合支所地域生活課

持参する物 旧受給者証・保険証・印鑑

◆問い合わせ先

いきいき健康課国保年金係 TEL 0185-85-2137

ツツガムシ病に注意!!



山林や草地、河川敷などの土の中には、ツツガムシという小さなダニの一種が生息しています。この虫に刺されて感染し、発熱、発疹などの症状が現れる病気を「ツツガムシ病」といいます。ツツガムシが人に付着しても、しばらくは体表をはい回っているため、人の体内に入り込むまでには6時間以上かかるといわれています。そのため、野外から帰宅した際には早めに入浴し、ツツガムシが吸着する軟らかい隠れた部位（わきの下、二の腕、太もも、陰部など）を入念に洗い流してください。また、着衣にツツガムシが付着していることもあり、脱いだ衣類を放置すると家族が感染するおそれもありますので、外出時の着衣は室内に持ち込まないようにしましょう。なお、人から人にはうつりません。

●主な症状

- ・刺されてから7日～10日ほどで発熱（38～40度）がある。
- ・発熱と同時にまたは2～3日後に全身に発疹がでる場合が多い。
- ・大豆大のツツガムシの刺し口が認められる。

●予防方法

- ・素肌の露出を避けるため、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用する。
- ・草の上に寝ころんだりしない。
- ・作業中に脱いだ上着やタオルなどを草の上に放置しない。
- ・野外から帰宅した際は、早めに入浴する。
- ・衣類は、速やかに洗濯する。

※急に発熱した場合は、早めに医療機関で受診しましょう。その際、野山や田畑にでかけたことを医師にお伝えください。

◆問い合わせ先 秋田県能代保健所 TEL 0185-52-4331
いきいき健康課保健係 TEL 0185-85-2190

三種川に特別警戒水位が設定されました!

集中豪雨や台風などによる浸水被害が多くなっていることから、県では、洪水により相当な被害が発生するおそれのある河川について「特別警戒水位」を設定しており、このたび三種川にもこの基準が設定されました。この水位は、避難の目安となるもので、これを越えた場合、速やかに町や報道機関に情報提供が行われますので、大雨洪水警報が発令されている時などは「特別警戒水位情報」にも十分注意してください。なお、水位情報は秋田県のホームページで確認できます。

(<http://www.pref.akita.jp/kasen/binokuni/index.htm>)

【三種川の基準】

- 危険水位（5.0m）
洪水で相当の家屋浸水等の被害が生じる氾濫が起こるおそれのある水位
- 特別警戒水位（4.0m）
避難の目安となる水位
- 警戒水位（3.0m）
消防団等が出動する目安となる水位
- 指定水位（2.5m）
消防団等が準備する目安となる水位

◆問い合わせ先
町民生活課消防防災係
TEL 0185-85-4833

年金だより

国民年金保険料の免除制度が変わります



経済的に国民年金保険料の納付が困難な場合には「全額免除制度」または「一部納付制度」をご利用ください。平成18年7月から新たに2種類の一部納付制度が加わりました。

- 平成18年6月まで ①全額免除
②半額納付（半額免除）



- 平成18年7月から ①全額免除
②4分の1納付（新制度）
③半額納付
④4分の3納付（新制度）

●平成18年度の1カ月の保険料額

区 分	保険料額	免除される額
全 額 免 除	0 円	13,860 円
4 分 の 1 納 付	3,470 円	10,390 円
半 額 納 付	6,930 円	6,930 円
4 分 の 3 納 付	10,400 円	3,460 円

※全額免除または一部納付の対象となるためには、本人・配偶者・世帯主のそれぞれの所得が一定の基準額以下であることが必要です。また、一部納付制度では、納付すべき保険料額を納付しなかった場合、一部免除が無効となり、未納と同じ扱いになりますのでご注意ください。

◆問い合わせ先 いきいき健康課国保年金係 TEL 0185-85-2137

様々な場所でスポーツにチャレンジ！



○おはようジョギング体操



○ウォーキングの集い



○ちびっ子フェスティバル



○シルバースポーツ大会



○マレットゴルフ大会



○学校間交流
(上岩川小・下岩川小)

チャレンジデーとは？

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民参加型のスポーツイベントです。

この日、人口規模がほぼ同じ自治体同士で午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続してスポーツや運動をした『住民の参加率(%)』を競い合い、敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を庁舎のメインポールに掲揚するというユニークなルールによって行われます。



チャレンジデー 2006

ー琴丘地区が参加ー

3,790人の参加で

11年連続金メダル

まさき

宮崎県えびの市真幸地区に勝利！！

5月31日、「チャレンジデー2006」が行われ、三種町から琴丘地区がエントリーしました。

当日は、琴丘地区の様々な場所でスポーツイベントが行われ、町内外からたくさんの人が参加してスポーツで汗を流したほか、住民は職場や自宅でも思い思いにスポーツを楽しみました。

その結果、参加率62.9%で11年連続となる金メダルを獲得し、対戦相手の宮崎県えびの市真幸地区に12.1%の差をつけ勝利しました。

◆ チャレンジデー2006の結果 ◆

	三 種 町 琴 丘 地 区	え び の 市 真 幸 地 区
参 加 者	3,790 人	3,013 人
参 加 率	62.9%	50.8%
メ ダ ル	金	銀

※人口：琴丘地区 6,027 人、真幸地区 5,935 人

●鳥居前でのテープカット



●頂上での記念撮影



新緑の房住山を満喫

房住山山開き

5月28日、房住山の山開きが行われ、約180人の参加者が房住山に登山しました。

初めに、ぼうじゅ館広場で安全祈願祭を行った後、登山口の鳥居前でテープカットを行い、3つの登山コースに分かれて頂上を目指しました。当日は曇りで時々小雨の混じる天候でしたが、登山客は天然杉やブナ林、頂上からの景色など、新緑の房住山を満喫しました。下山後の昼食会では、毎年恒例となった小新沢自治会のみなさん手作りの山菜汁を食べながら、登山談義に花を咲かせていました。

まちの話題

環境省が選ぶ「快水浴場百選」に 釜谷浜海水浴場が認定されました

平成13年に環境省から、「日本の水浴場88選」に認定されていた釜谷浜海水浴場が、今年度新たに「快水浴場百選」に認定されました。

「快水浴場百選」は、水辺の自然と親しむことの重要性の増大や、人々が水に直接ふれることができる全国の個性ある水辺を、「美しい水辺」「清らかな水辺」などの5つの評価項目で総合的に評価し選定したものです。

県内では釜谷浜・宮沢・象潟の3海水浴場が選定されましたが、釜谷浜は良好な水質や優れた自然環境などが評価され、「美しい水辺」「安らげる水辺」の2項目で最高評価の『5』を受けました。合計では14点を獲得し、県内トップの評価となりました。



震災の教訓を忘れずに 県民防災の日

5月26日、「県民防災の日」にあわせて、琴丘ひまわりセンター前で防災想定合同訓練が行われました。三種町になって最初の訓練と言うこともあり、参加した消防団員は慎重かつ迅速に消火や救助などの訓練を行っていました。

訓練終了後、佐藤町長は、「過去の津波の犠牲を忘れずに、いざというとき機能するようにがんばってもらいたい」と団員を激励しました。



▲ 迅速に消火訓練を行う団員

有事に備え的确かつ迅速に 能代山本地区水防訓練



▲「月の輪工法」に取り組む団員

5月28日、琴丘地区の新生大橋近くの堤防で、能代山本地区水防訓練が行われ、三種町からは八竜・琴丘・山本消防団が参加しました。

この日の訓練は、昨晚からの大雨により三種川の水位が警戒水域を越えたという想定で行われました。団員は、堤防のり面からの漏水を土のうで覆う「月の輪工法」など4つの工法の設置訓練に迅速かつ的確に取り組んでいました。

第3子誕生祝い金贈呈 健やかな成長をお祈りします



▲ 蒼衣ちゃん（右）と双子のお兄さん甚ちゃん（左）

6月1日、役場本庁で第3子誕生祝い金の贈呈式が行われ、三浦忠さん・美佳さんご夫婦（浜田）に誕生祝い金が贈られました。今回対象となるお子さんは、平成18年2月17日に誕生した蒼衣ちゃんです。

お父さんとお母さんは、表彰を受けた後、「みんなと仲良く、丈夫に、健康に育ってくればなによりです」と我が子への思いを語っていました。

みんなで使う施設をきれいに 琴丘施設に感謝ボランティア

5月28日、琴丘地区の文化・スポーツ関係団体等のみなさんによる清掃活動「施設に感謝ボランティア」が行われました。

当日は、たくさんの方が参加し、日常の活動で使用している体育施設や文化施設、琴丘公民館周辺の草刈りや清掃を行いました。

参加者は、日ごろお世話になっている施設に感謝の気持ちを込めながら、心地よい汗を流して活動に励んでいました。



▲ みんなで力を合わせてクリーンアップ

役場の仕事を体験 高校生の職場体験学習

県教育委員会のインターンシップ（職場体験学習）の一環で能代工業高校生徒2名が役場を訪れ、6月13日から15日までの3日間、役場の仕事を体験しました。

今回訪れたのは、田中翼さん（安戸六）、大村翔さん（釜谷）で、選挙管理委員会や地域づくり課の業務を手伝いました。役場の仕事については、中学生の時から興味があったそうですが、「同じ姿勢での作業はきつい」と仕事の大変さを実感していました。



▲ 一生懸命業務に取り組む2人

砂像の「スギッチ」が サンドクラフトと国体をPR



▲ 砂像のスギッチが国体をPR

八竜砂像連盟は、毎年ドラゴンフレッシュセンター前にPR砂像を作成しています。今回は町国体推進室からの依頼により、サンドクラフトと秋田わか杉国体のPRを兼ね、国体マスコット「スギッチ」の砂像を製作しました。

なお、国体推進室ではサンドクラフト当日、国体コーナーを設けて国体のPR活動を行います。



地域ぐるみで子どもたちを守ろう！

～森岳歌舞伎会館～

完成を祝いこけら落とし

山本地区の森岳八幡神社境内にある森岳歌舞伎会館は、昭和45年に建築され今日まで森岳歌舞伎の公演が行われてきました。しかし、近年老朽化が進み平成17年度に旧山本町が改修工事を行い、今年の2月にめでたく完成し、5月28日のこけら落とし公演を迎えました。

森岳歌舞伎保存会（石塚善信会長）のこけら落とし公演は、当日あいにくの雨の中、歌舞伎ファンや地元の方々約200人が詰めかけ、平成9年以来の上演となる



新しい舞台でのびのびと歌舞伎を上演

いちのたにふたばぐんき はやしすみか
「一谷嫩軍記・林住家の段」を熱演、広々とした新しい舞台の上でのびのびとした演技を見せてくれました。

また、舞台の引き幕も古くなったことからこの日の公演に向けて、町内の婦人たちで構成する「パッチワークのまち推進協議会」のメンバーが連日徹夜で製作してくれました。満開の桜の木をメインに歌舞伎のくまどりの顔、盤若の面、さらには古い幕にあった「贈 森岳敬神会」（旧保存会の名称）の文字を切り取って残し、伝統を引き継ぎながらも新たな色彩を加え、見事な引き幕として完成し、歌舞伎会館のこけら落としに大きな花を添えてくれました。



華麗によみがえった舞台の引き幕

鯉川チームが

郡大会2連覇で全県出場

学童野球山本郡予選

第26回全日本学童軟式野球県大会山本郡予選大会が藤里町の清水岱公園野球場と八峰町の広域峰浜球場を会場に行われ、郡内13チームの内、三種町からは7チームが参加、その中で昨年優勝の鯉川（上岩川小と合同チーム）が、初戦から危なげなく順当に勝ち進み、決勝では藤里を5対1で下し見事優勝。2連覇を飾った鯉川は、7月1日に潟上市で行われる全日本学童野球秋田県大会に山本郡の代表として全県優勝を目指します。



優勝した鯉川チーム

【準決勝】

湖 北 2-7 藤 里
鯉 川 13-1 水 沢

【決 勝】

鯉 川 5-1 藤 里



教育委員長に岩谷氏

教育長に大塚氏

6月定例町議会本会議で同意された教育委員人事による教育委員会の臨時会が、6月15日開催され、教育委員長に岩谷作一氏が、教育長に大塚強氏が選出されました。

委員長	岩谷 作一（芦崎字芦崎）
委員長職務代理者	嶋田 博光（森岳字小中野）
教育長	大塚 強（外岡字中嶋）
委員	藤原長五郎（鹿渡字大畑野）
委員	宮田 和子（鵜川字東鵜川）

三種町生涯学習奨励員に30名を委嘱 奨励員協議会会長に大山陽子さん

- ◎大山陽子、渡辺信子、後藤栄作、豊田良子、信太留記、佐々木セイ子、小玉隆子、加藤美枝子、板垣美代子、平塚利美（以上琴丘地区）
- 三浦重一、小澤政子、櫻井 昇、櫻田金正、安藤トシ、板倉精五、板倉權蔵、今野静子、藤田和子、加賀谷昭一（以上山本地区）
- 清水洋子、小松タネ、及位由美子、佐藤広美、佐藤良廣、佐々木三衣子、芦沢恵子、清水愛子、田森清一、吉田博光（以上八竜地区）

※◎印は会長、○印は副会長

就任の ごあいさつ

三種町教育長

大塚 強



この度、はからずも教育長という大役を仰せつかりました。もとより微力ではありますが、誠実に職責を果たしたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。

昔から、「読み・書き・算盤」ということが言われてきました。これが社会人として生きてゆくために必要な能力の基本とされてきました。基礎的学力が一人前の大人として生きる能力の根幹であることは、現代においても変わりません。

ひと頃、受験競争の過熱、学歴社会の歪み、そして経済大国化による自己過信などから、学力軽視の風潮が社会に広まりました。最近、学力が国力及び国際的競争力を支える根幹の力であることが認識されるようになり、一転して、国も県も学力向上対策に腐心しております。

本町の児童生徒に基礎的学力をしっかりと身に付けさせたいと考えております。



小山 光則さん
（鯉川浜田）

県民会議青少年育成功労者表彰
永年、青少年健全育成町民会議の代表として青少年育成に尽力されました。



川村留之丞さん
（鹿渡山谷）

県民俗芸能協会功労者表彰
永年、山谷ささら保存会の中心となって伝承活動に尽力されました。



三浦 重一さん
（森岳大町）

県生涯学習奨励員功労者表彰
永年、生涯学習奨励員として、生涯学習の推進に尽力されました。

縄文ページェント出演者大募集！

☆開催日 平成18年11月19日(日)
☆募集パート ①舞踏②合唱③方言劇
縄文ページェント実行委員会
事務局（琴丘公民館）
TEL 0185-87-3232

三種町花いっぱいコンクール参加募集！

花だんやプランター（個人・団体の部）
☆申込期限 平成18年7月14日(金)
あすの三種を創る協会
事務局（教育委員会）
TEL0185-87-2115

◆三種町芸術文化協会役員				◆三種町体育協会役員			
【会長】	高橋 秀雄	（八竜支部）		【会長】	三浦 篤	（山本支部）	
【副会長】	佐々木征満	（山本支部）		【副会長】	木村 光一	（琴丘支部）	
【理事】	近藤英一郎	（琴丘支部）		【理事】	工藤 茂尚	（八竜支部）	
	床田 昭治	（平塚利美）			田村 房雄	（山本支部）	
	篠田 健三	（板垣美代子）			田中 忠夫	（琴丘支部）	
	加賀谷光晴	（工藤悠子）			見上 廣美	（川上義英）	
	田村 房雄	（畠山準三）			藤原長五郎	（川上昌洋）	
	相原 高英	（相原美津子）			新堀 賢一	（赤川秀悦）	
	佐藤 良廣	（松森清美）			平賀 真	（金谷哲郎）	
	相原 高英	（相原美津子）			唐土 義弘	（以上山本支部）	
					齊藤 清作	（佐藤良剛）	
					佐々木清一	（金子市右門）	
					西本 栄	（以上八竜支部）	
					小山 俊一	（琴丘支部）	
					近藤与志雄	（山本支部）	
					及位 専蔵	（八竜支部）	
【監事】	渡辺 光男	（琴丘支部）		【監事】	上 義英		
	櫻田 金正	（山本支部）			藤原長五郎	（川上昌洋）	
	古関登紀子	（琴丘支部）			新堀 賢一	（赤川秀悦）	
					平賀 真	（金谷哲郎）	
					唐土 義弘	（以上山本支部）	
					齊藤 清作	（佐藤良剛）	
					佐々木清一	（金子市右門）	
					西本 栄	（以上八竜支部）	
					小山 俊一	（琴丘支部）	
					近藤与志雄	（山本支部）	
					及位 専蔵	（八竜支部）	

献血(400ml・200ml)にご協力を

期 日 7月26日(水)

日程・会場

- ・ 9:40～10:10 三種消防署前
- ・ 10:30～11:10 八竜ふれあいセンター前
- ・ 12:10～13:30 前田製管(株)前
- ・ 13:50～16:20 三種町役場前

◆問い合わせ 八竜総合支所地域生活課
TEL 0185-85-4824

一般住宅にも住宅用火災警報器の設置が義務づけられました

設置が義務づけられる期日

新築住宅 …… 平成18年6月1日から
既存住宅 …… 平成23年6月1日から
(平成23年5月31日までに設置)

設置する場所 寝室、階段など

販売場所

消防用設備を取り扱う販売店やホームセンターなどで購入できます。価格は1台5千円～1万円位です。
※悪質な訪問販売に注意！ 消防署、公的機関の職員が家庭を訪問し、火災警報機を販売することはありません。十分ご注意ください。なお、クーリング・オフ対象商品です。

◆問い合わせ先 三種消防署
TEL 0185-85-3100

平成18年度排水設備工事責任技術者資格認定試験のお知らせ

申込受付 7月3日(月)～10日(月)まで

受験講習会 8月24日(木) 9:30～

認定試験日 9月27日(水) 9:30～

会 場 (北 部 会 場) 大館市中央公民館
(中央部会場) 秋田県J Aビル

申 込 書 三種町上下水道課下水道係
(TEL 0185-72-1535) に備え付けの用紙で申し込みください。

受験・講習手数料 6,000円

◆問い合わせ先 日本下水道協会秋田県支部
TEL 018-864-1427

長信田の森 長信田祭開催のお知らせ

■前夜祭

日 時 7月16日(日) 13:00～16:00

会 場 山本ふるさと文化館

内 容 緊急シンポジウム『命の尊さを考える～いのち育む教育・地域とは～』(参加無料)

■長信田祭

日 時 7月17日(月) 10:00～

会 場 長信田の森心療クリニック

内 容

- ・ 講演「発達障害の生きづらさをどう支援していくか」、不登校経験者による体験発表会など(10:00～12:30 参加費1,000円)
- ・ エレクトーン&パーカッションコンサート(12:30～)、パフォーマンス大会(13:30～)、出店など

◆問い合わせ先 長信田の森心療クリニック
TEL 0185-72-4133

第16回暴力団壊滅 秋田県大会のお知らせ

日 時 7月6日(木) 13:30～15:30

会 場 秋田市文化会館 大ホール

内 容 西木正明氏(作家)の講演など

◆問い合わせ先 (財)暴力団壊滅秋田県民会議
TEL 018-824-8989

ダメ絶対！薬物乱用防止

薬物は、たとえ、1回不正使用しただけでも乱用に当たります。脳がおかされて、身も心もめちゃくちゃになってしまいます。

◎薬物乱用を防止するために

- ・ 薬物の危険は身近にあります。自分に関係ないと思わないで！
- ・ 薬物の甘い誘いを断る勇気を持ちましょう！
- ・ 一人で悩まないで、友人や家族に相談しましょう。

◆問い合わせ先 能代警察署
TEL 0185-52-4311

親子で集う生活習慣改善教室のお知らせ

日 時 7月29日(土) 13:00~15:00
会 場 能代山本広域交流センター
対 象 5歳~10歳くらいの子どもの保護者
内 容 講話、リズム体操、寸劇など

◆問い合わせ先 国保連合会事業課保健事業班
 TEL 018-862-6585

三種町高校生サマーショートボランティア募集のお知らせ

実施主体 社会福祉法人 三種町社会福祉協議会
期 日
 ・事前オリエンテーション 7月26日(水)
 ・ボランティア活動日 8月1日(火)~2日(水)
活 動 先 町内各福祉施設
対 象 ボランティア活動に興味があり、全日程(3日間)参加できる高校生
 ※主催者側でボランティア活動保険に加入します。
申込締切 7月14日(金)

◆申し込み・問い合わせ先
 三種町社会福祉協議会琴丘地域ケアセンター
 TEL 0185-87-4511

東京山本会総会のご案内

【日 時】 平成18年7月9日(日)
 午前11時30分~
【会 場】 アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)
【懇親会費】 男性 7,000円 女性 6,000円
 ◆問い合わせ先 山本総合支所地域づくり課
 TEL 0185-83-2112

町の工事契約状況 (工事名及び契約額、工期)

◎議場改修工事
 寺沢工務店 6,825,000円 6/5~6/30

飲酒運転等の状況

	5月中	18年計
酒酔い件数	0件	1件
酒気帯び件数	0件	2件
飲酒事故(負傷)件数	0件	0件
飲酒事故(死亡)件数	1件	1件
交通死亡事故件数	0件	0件

全県市町村順位 (25市町村中) 16位

7月31日は、お忘れなく!
固定資産税2期
国民健康保険税1期の納期限です。

早朝健診 追加健診のお知らせ

■期日・場所 受付時間 午前5:30~午前7:00

琴丘地区 ※ () 内は対象地区

7月13日(木) 上岩川小学校体育館(上岩川)
 7月14日(金) 鯉川小学校体育館(鯉川)
 7月19日(水)~21日(金) ひまわりセンター(鹿渡)

・胃がん検診

8月23日(水) 午前6:00~6:30 ひまわりセンター

・基本健診、胸部総合検診、大腸がん検診、肝炎ウィルス検診、前立腺がん検診

8月28日(月) 午後1:30~2:00 ひまわりセンター

山本地区

7月25日(火)~26日(水) すいらんの館
 7月28日(金) 中島ふれあいセンター
 8月1日(火)~2日(水) 金陵の館
 8月3日(木) 山本公民館

8月7日(月) 山本体育館
 8月8日(火)~9日(水) 山本保健センター

八竜地区 ※ () 内は対象地区

7月3日(月) 町民体育館(浜田・大谷地・追泊)
 7月4日(火) " (安戸六・久米岡・富岡・萱刈沢・沢目)
 7月6日(木) " (大曲・芦崎)
 7月7日(金) " (川尻・大口)
 7月10日(月) " (鶴川・釜谷)

・基本健診、胸部総合検診、大腸がん検診、肝炎ウィルス検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診

7月11日(火) 午前9:30~11:00 鶴川公民館
 午後1:30~3:00 浜口公民館

・胃がん検診

7月12日(水) 午前5:30~午前7:00

鶴川公民館・浜口公民館

◆問い合わせ先

八竜総合支所地域生活課 TEL 0185-85-4824
 琴丘ひまわりセンター TEL 0185-87-4511
 山本保健センター TEL 0185-83-5555



主な行事

町の人口と世帯数

●人口 21,086人 (－32)
 【男】 9,935人 (－17)
 【女】 11,151人 (－15)
 ●世帯数 6,915戸 (－1)
 ※平成18年5月末現在 ()内は前月比

日	曜日	行 事 名
1	土	八竜B & G海洋センタープールオープン
2	日	八竜消防操法競技大会 (8:40～役場駐車場他)
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	わくわくひろば「元気に遊ぼう」(9:30～中央すこやか館) ドラえもん広場「星にねがいを」(9:30～森岳保育園)
7	金	浜口保育園開放日、メロンキッズひろば「七夕お楽しみ会」(10:00～浜口保育園)
8	土	
9	日	釜谷浜海開き、東京山本会総会 (11:30～東京都 アルカディア市ヶ谷) 琴丘消防操法競技大会 (8:30～琴丘総合支所駐車場他)
10	月	
11	火	
12	水	メロンキッズひろば「魚つりゲーム」(10:00～八竜改善センター)
13	木	わくわくひろば「七夕飾りづくり」(9:30～パレス琴丘)
14	金	鵜川保育園開放日
15	土	
16	日	三種町農業委員会委員一般選挙投票日 山本消防操法競技大会 (8:30～山本地域福祉センター駐車場)
17	月	海の日
18	火	愛育会保育園開放日
19	水	
20	木	乳児健診 (八竜改善センター) 三地区なかよし交流会「楽しく写真を撮るㇿ」(10:00～山本保健センター)
21	金	琴丘保育園七夕まつり (18:00～琴丘公民館)
22	土	
23	日	
24	月	乳児健診 (琴丘ひまわりセンター)
25	火	
26	水	全血献血日 (詳細は22P)
27	木	八竜幼稚園・琴丘保育園開放日、メロンキッズひろば「八竜幼稚園との交流」(10:00～) ドラえもん広場「夏のあそび」(9:30～森岳保育園)、乳児健診 (山本保健センター)
28	金	
29	土	サンドクラフト2006 in みたね (釜谷浜海水浴場)
30	日	サンドクラフト2006 in みたね (釜谷浜海水浴場)
31	月	固定資産税 2 期・国保税 1 期納期限

編集後記



房住山の山開き (17P) に取材で同行しました。山道や頂上の景色はとてもきれいで、秋の登山 (予定) も楽しみにしている方も多いと思います。また、今月末は、サンドクラフトです。今年はどんな砂像ができ

るのか、期待がふくらみます。三種町ではこれからも沢山のイベントがあります。この機会に、今まで行ったことのないイベントに、みなさんも一度参加してみてはいかがでしょうか？

(川)